

林英哲 コンサート

東日本大震災から10年、
コロナ禍から1年

追悼と祈り、
そして良き未来へ向けての大鼓

組曲
零の蓮
2021

序章「樹の聲」
一章「山幸I」
二章「藤の蓮」
三章「海幸」
四章「山幸II」
終章「忘憂」

構成・振付・作曲：林 英哲

3/14 (日)

七ヶ浜国際村ホール

15:00 START

開場 14:15 【全席指定】

【出演】 林 英哲

英哲風雲の会

(上田秀一郎、はせみきた、田代誠、辻祐)

約60分のプログラムを予定しております。

※ 本公演は新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、
新しい生活様式下での公演形態で実施するものです。

Photo:
Julia Lebedeva

今回は8月22日の林英哲演奏活動50周年記念公演のプレコンサートとして、さらには、2011年の東日本大震災から十年、いまだ復興半ばの東日本各地の方々への鎮魂と祈念(応援)。そして2020年1月に始まったコロナ禍、1年を経た今、人々の願いを込めた大太鼓による“大鼓い”の意味も込めて、希望の未来へ向けての“祈り”と“命の置き”を奏でたいという想いで臨みます。

また8月の記念公演は林英哲のソロ活動40周年(2022.2.2/70歳)へ向けての新たな1ページを開くための、さらなるチャレンジでも有ります。

【チケット】 3,000円(税込) ※未就学児入場不可

【発売日】 2021年2月7日(日) 13:30~

022-357-5931 電話予約受付のみ

定員 200名
完全予約制

お一人様4枚まで

※ チケット販売時の混雑による新型コロナウイルス感染拡大を避けるため、チケット予約は電話受付のみとさせていただきます。

※ 座席指定はできませんので、予めご了承ください。

※ チケットは電話予約後、七ヶ浜国際村へ受け取りに来ていただくようお願いいたします。

チケット受取期間 2月17日(水)~3月8日(月) 9:00~21:00 (但し2/24と3/2は休館日)

無料駐車場のご利用について

本公演では、ご来場のお客様が駐車場をご利用される場合、駐車券が必要になります。

駐車場をご利用のお客様は必ず事前にお申し込みください。

なお、駐車台数に限りがありますので、可能な限り相乗りでご来場されるようお願いいたします。

生ライブ

4月1日~10日

LIVE 配信

DIGEST 配信



詳しくは国際村HP、フェイスブック、
インスタグラムをご覧ください。

七ヶ浜国際村
SHICHIGAHAMA KOKUSAMURA

〒985-0803 宮城県七ヶ浜町花洲浜字大山1-1
TEL 022-357-5931 / FAX 022-357-5932
E-mail kokusai@shichigahama.com
https://shichigahama.com/kokusai/



photo: 椋上和美

林 英哲 (太鼓奏者、作曲・演出家/英哲風雲の会主宰・芸術監督)

『佐渡・鬼太鼓座』『鼓童』で11年間、トップ・プレイヤーとして多くの世界ツアーに出演、作編曲、演出も手がける。1982年ソロ活動を開始。'84年、オーケストラ曲『交響的変容』で初の和太鼓ソリストとしてカーネギー・ホールにデビューし、国際的に高い評価を得た。2000年にはドイツ・ワルトビューネで和太鼓協奏曲「飛天遊」(作曲:松下功)をベルリン・フィル(指揮:ケント・ナガノ)と共演、2万人を超える聴衆を圧倒させた。その後も日本はもとより全世界で、多数の交響楽団やジャンルの異なるアーティストとの共演を重ねる。

かつて日本の伝統にはなかった大太鼓ソロ奏法の創造、多種多様な太鼓群を用いた独自奏法の創作など、前例のない太鼓ソリストという分野を開拓。世界に向けて日本から発信する『太鼓音楽』としてのオリジナルな表現を築き、国内外で活躍中。

近年では、毎年2月開催のヨーロッパ最大級のクラシック音楽祭「LFJ・ナント」に4年連続出演し好評を得る。

'18年には「日加修好90周年 林英哲 with 英哲風雲の会 カナダツアー」で4都市6公演の実施、また10月にはフランス・パリで開催される日仏友好160周年記念・日本博「ジャポニスム2018」の公式公演に出演。

'19年は東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会の依頼により東京2020NIPPON フェスティバル用公式「コンセプト映像」に音楽で参加。公式エンブレムの作者、野老朝雄氏の制作した映像に太鼓のみで作調・演奏。

'20年、現在放送中のNHK大河ドラマ『麒麟がくる』のテーマ曲や劇中音楽にNHK交響楽団(指揮:広上淳一)と共に太鼓のソリストで参加。

創作太鼓のための委嘱作品なども多く作曲、指導。CD、DVD、ビデオ多数。著書に、増補新装版「あしたの太鼓打ちへ」(羽鳥書店)、書き下ろし自伝「太鼓日月〜独走の軌跡」(講談社)、その他雑誌等に原稿掲載多数。

2021年は演奏活動50周年、'22年はソロ奏者として40周年を迎える。

【英哲風雲の会】 上田秀一郎、はせみきた、田代誠、辻祐

日本各地で活躍する若手太鼓奏者の中から、林英哲の音楽に共鳴する実力者が揃う太鼓ユニット。

1995年、林英哲作曲の大太鼓合奏曲『七星』の演奏のために結成。その後、林英哲コンサートのアンサンブルメンバーとして活動する他、独自の演奏活動も行う、いずれも次世代を担う俊英たちである。2007年は林英哲ソロ活動25周年記念公演でオーケストラとの初共演を果たし、その後もドイツをはじめ海外でも林英哲と共にオーケストラと共演している。2012年、国立劇場主催『日本の太鼓』公演で、林英哲監修の元、『光の群像』と題しメンバー創作作曲中心でトリを務めるなど、「英哲風雲の会」単独で国内外で活動の場を広げ、その圧倒的な迫力とライブパフォーマンスは大反響を呼んでいる。今回のコンサートではメンバーの中から、上田秀一郎、はせみきた、田代誠、辻祐が出演する。



photo: i-syu.

ご来場のお客様へのお知らせとお願い

(新型コロナウイルス感染防止対策)

- (1) 施設内ではマスクを常時着用してください。また、咳エチケットのご協力をお願いします。
- (2) 入場時に検温を行います。37.5度以上の方の入場はお断りさせていただきます。
- (3) 入場、退場の際は設置している消毒液を使用し、手指消毒にご協力ください。また、社会的距離を確保していただけますようご協力をお願いいたします。
- (4) プログラムや配布物の手渡しはいたしません。設置している場所からお客様ご自身でお取りください。
- (5) 座席は社会的距離を確保するため、必ず左右1席を開け、通常の半分程度になっております。予めご了承ください。
- (6) COCOA(新型コロナウイルス接触確認アプリ)、MICA(みやぎお知らせコロナアプリ)のご利用にご協力をお願いいたします。

みやぎお知らせコロナアプリ (MICA)



利用者の方はメールアドレスを登録してね!

七ヶ浜国際村



令和2年11月5日(木)よりQRコードが変更となりました。

交通のご案内

■ 電車

JR仙石線 仙台駅→多賀城駅または下馬駅・本塩釜駅下車



■ バス

七ヶ浜町民バス「ぐるりんこ」ご利用の方はJR仙石線多賀城駅、下馬駅もしくは本塩釜駅で下車し、最寄りのバス停から乗車。七ヶ浜国際村バス停で下車。詳しくは、七ヶ浜町ホームページより「ぐるりんこ時刻表」をご覧ください。

■ タクシー

JR多賀城駅より約20分

※ 今回の公演は臨時乗合タクシーの運行はありません。

■ 自動車

仙台市中心部から国道45号線または産業道路を利用。陸上自衛隊多賀城駐屯地の交差点を七ヶ浜方面に右折し、七ヶ浜国際村をめざします。(仙台駅から約45分)

■ 無料駐車場 180台

※ 公演当日の駐車場ご利用には駐車券が必要になります。ご希望の方は、チケットご購入の際に併せてお申し込みください。また、当日は混雑が予想されますので、可能な限り相乗り等のご協力をお願いいたします。

ACCESS MAP

